

5/9-7/11 毎週土曜日【対面開催】全10回

上尾市教育委員会共催
さいたま市教育委員会共催(第一講座)
2026年度

聖学院大学



公開講座

5/9^土 - 7/11^土

毎週土曜日
(全10回)

申込受付 2026/4/2(木) - 4/22(水)

第一講座

オムニバス講座

13:10-14:40 (定員 30名)

全10回
2,000円

さいたま市教育委員会共催

テーマ：**社会科学**で読み解く「共に生きる社会」



社会の「分断」が語られるいま、私たちはどのように共に生きていけるのでしょうか。政治経済学部の教員が、研究者ならではの視点で社会の課題をわかりやすく解説。「共に生きる社会」とは何かを皆さんと一緒に考える、全10回の講座です。

参加条件：上尾市・さいたま市在住・在勤の学生を除く18歳以上の方

※先着順となりますので、定員を越えた場合は申込を制限させていただきます。

全10回の講座内容は裏面参照

第二講座

役に立つ英会話講座

Aコース 13:10-14:40 (初級・中級 各20名)

Bコース 15:10-16:40 (初級・中級 各20名)

全10回
6,000円



ネイティブの外国人講師が英会話レベルに合わせて実践的な英会話を教えます。

Aコース、Bコースともに内容は同じです。受講しやすい時間にお申込みください。

【受講の目安】

- ・初級 日常の場面で、簡単な英語でのやり取りができる程度
- ・中級 日常的な話題について、自分の考えを英語で伝えられる程度

参加条件：学生を除く18歳以上の方

※先着順となりますので、定員を越えた場合は申込を制限させていただきます。

※お一人様1コースのお申込みに限らせていただきます。

第三講座

女声コーラス

13:10-14:40 (定員 60名)

全10回
5,000円



本学名誉教授で声楽家の藤田明先生の指導のもと、年間を通じて国内外で活躍する女声コーラス「グリュン*」とともに、子音に重点を置いた発声テクニックで、声の響きとハーモニーを楽しんでみませんか。*「グリュン」は本学の公開講座から生まれたコーラス団体です。

参加条件：学生を除く18歳以上の女性の方

※先着順となりますので、定員を越えた場合は申込を制限させていただきます。



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

お申込み・お問い合わせ

地域連携・教育センター

TEL 048-781-0079 (月～金 9:00～16:30)

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

Mail: reco-edu@seigakuin-univ.ac.jp



お申込み

JR高崎線「宮原駅」西口またはJR埼京線「西大宮駅」北口からスクールバスがあります。お車での来場はご遠慮ください。

第一講座 テーマ：社会科学で読み解く「共に生きる社会」

日本でも世界においても「分断」が懸念される 2026 年、「共に生きる社会」の構築に向けて検討すべき諸問題を、政治経済学部が擁するさまざまな社会科学の研究者が論じます。「共に生きる社会」とはなにか、皆さんと一緒に考える全 10 回のプログラムです。

日 程	講義内容	講師
第 1 回 5 月 9 日	「共に生きる社会」の職場とは？ ——多様な人びとと“うまく働く”知恵 少子高齢化の進む日本では、組織成員の多様化が高まっています。多様な人びとが働く場であるあなたが輝く働き方を、共に考えてみましょう。	政治経済学科 教授 八木 規子
第 2 回 5 月 16 日	世界の子どもは増えている？減っている？ ——少子高齢化と人口爆発のナゾ 出生率の低下で対応に追われる国もあれば、人口増加に悩む国もある。なぜこうなるのであろうか。この講義では近代以降の人口の変化を概観したい。	政治経済学科 教授 宮本 悟
第 3 回 5 月 23 日	お金？健康？つながり？ ——「幸福度調査」が教える本当の幸せ 世界や日本で行われている幸福度調査は、私たちが思っている以上に多くのことを教えてくれます。幸福度調査の結果をもとに、「幸せ」とは何か考えていきます。	政治経済学科 教授 春木 育美
第 4 回 5 月 30 日	憲法は何のためにあるのか ——「共に生きる社会」という理想 「日本国憲法に示された理想の実現」（聖学院教育憲章）という本学の理念を踏まえ、この社会で共に生きるマイノリティの人権状況について考えます。	政治経済学科 教授 石川裕一郎
第 5 回 6 月 6 日	ネットの声は、誰の声？ ——分断の時代に世論を考える 最近、世論の分極化が危惧されています。エコーチェンバー、フェイク・ニュースの現状を手がかりに、ネット時代の世論のあり方について考えましょう。	政治経済学科 教授 鄭 鎬碩
第 6 回 6 月 13 日	なぜ事故やトラブルは繰り返されるのか ——安全に暮らすための処方箋 「安全」は平穏無事な日常生活の上で不可欠な思考法ですが、意外と守られていないのが現状です。それは何故なのか。その原因を紐解いてみましょう。	政治経済学科 教授 金子 毅
第 7 回 6 月 20 日	企業と社会をつなぐ会計学 ——“見える化”の力 少子高齢化が進む現代社会において、これからも安心して暮らし続けるためにはどうしたらよいか？皆で支え合う社会のあり方について学びます。	政治経済学科 准教授 山田ひとみ
第 8 回 6 月 27 日	公正な社会と分配の原理 社会の様々な層への支援については多様な議論が存在する。今回、それら議論を理解する起点として公正な分配に関する思想的根拠について検討する。	政治経済学科 教授 森分 大輔
第 9 回 7 月 4 日	あなたの住む街は、誰が動かしている？ ——地方自治の歩みとこれから 日本の地方制度の歴史を振り返り、変遷をたどりつつ、これからの日本の民主主義を支えていかなければならない地方自治制度を考えていきたいと思えます。	政治経済学科 教授 猪狩 廣美
第 10 回 7 月 11 日	競争だけじゃない働き方 ——協同労働がひらく共生社会 新しい働き方として注目される協同労働は、共生社会実現への希望を示しています。ここでは、特に協同労働に含まれる共生への学びの可能性を考えます。	政治経済学科 教授 若原 幸範